



祝 卒業
同窓会入会記念号

令和2年2月28日
(2020年)

編集・発行
島田高校同窓会
〒427-0038
島田市稲荷 1-7-1 修己館内

～同窓会事務局～
TEL/FAX 0547-21-1145
メールアドレス
kawanami@ab.thn.ne.jp

～学校事務室～
TEL 0547-37-2188
FAX 0547-35-1744

同窓生 22,862 名
72回生 200 名
在校生 396 名

いつまでも青春でいよう



同窓会長
大久保 節夫
(21回生)

県立島田高校卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心より喜び申し上げます。まだ寒い日が続いておりますが、間もなく新しい門出に旅立ちにふさわしい春が訪れます。卒業生の皆さんは、その日を心待ちにして心躍る気持ちだと思えます。本校の卒業生でもある私も、自分の当時と重ね合わせ、どこか懐かしく嬉しく感じております。

3年間という、長い人生のごくごく一握りの時間の中で皆さんは見違えるように立派に成長されたと思います。勉強、部活動等を通して達成感、挫折感を味わいながら

皆さん自身が学び得た努力の賜物だと思えます。

大きく時代が変化する中に皆さんの新しい日常が待っているわけです。楽しい時も嬉しい時も又辛い時も寂しい時もあります。そんな中で大きな夢を持って、自分を信じて強く生きて行つて欲しいと思います。

私が学生の時に読んだ本に「青春」という本があります。何度も読み返しました。そこに「青春」とは、ある時期をいうのではなく心の様相をいうのであり、信念・自信・希望・情熱・冒険心と共に生きることが「青春」だと書かれています。皆さんには生涯青春であつて頂きたいと思えます。そしていろんな分野で力を発揮し活躍されて行くことを心から願っております。



川波賞受賞者

○大澤 巧使 (31 H R)

○山本 樹 (32 H R)

○市川 大輝 (32 H R)

○森島 寛人 (32 H R)

男子第70回全国高校駅伝競走大会出場

(令和元年度)

○田中 秘愛 (32 H R)

○小坂 海結 (34 H R)

○宮崎 梨央 (34 H R)

女子第30回全国高校駅伝競走大会出場

(平成30年度)

○杉村 美羽 (33 H R)

NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門出場

(平成30年度・令和元年度)

○小野田 強 (33 H R)

全国高校総体弓道競技出場

(平成30年度)

○丸目 陽 (31 H R)

○杉本 ももか (32 H R)

静岡県女子バスケットボールU18優秀選手選出

(令和元年度)

同窓会の活動と主な行事

定期総会開催

毎年8月に定期総会を開催しています。同窓生となる皆さん、ぜひ出席してください。今年は8月22日(土)開催の予定です。

「島高同窓生の集い」開催

総会終了後、「2020 島高同窓生の集い」を開催します。今年は0のつく回生(10・20・30・40・50・60・70回生)中心ですが、同窓生なら誰でも大歓迎です！是非ともご参加ください。

「六月祭」の参加

各界で活躍する卒業生の紹介や、写真展など、毎年工夫を凝らして参加しています。

同窓会報「川波だより」発行

同窓会活動の報告、恩師や同窓生の近況、女学校時代の元気な大先輩の生き方、また島田高校の様子など、興味深い記事が満載です。

在校生支援

充実した学校生活の支援のため、部活動奨励金や奨学金の給付を行なっています。

「川波賞」とは

島高在学三年間に、学業・部活動・学校教育活動において優れた功績のあった生徒に対し、その活動を讃え、卒業時に賞状の授与と記念品を贈呈。



(学校創立90周年を機に創設)

先輩からのメッセージ

同窓生 瀧井 聡 (32 回生)

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私は、昨年12月に講話させていただきました。32回生の瀧井聡と申します。皆さんの卒業に際して、一言メッセージを送らせていただきます。今日は私の失敗談についてお話ししたいと思います。大学卒業後入社した日産自動車での新人時代の話です。当時の私は、配属が銀座本社ではなく、相模原の物流センターになったことで、ふてくされていたように思います。会社の宴会やイベントが大嫌いで、渋々参加してました。多分、周りからは、慶應出身を鼻にかけて生意気でないやな奴と思われていたと思います。そんな自分が変わったのはある上司との出会いです。その上司からは仕事のやり方というよりは、会社人生の楽しみ方を教えていただきました。会社終わりの宴会から、ゴルフ、BBQといった様々なイベントに参加し、会社における人間関係構築を助けていただきました。こういった仕事以外での人間関係が、その後のプロジェクトメンバーへの選出や欧州勤務というチャンスへつながったように思います。先日の講演でもお話ししたように、人とのつながりを大切にしてください。これからの人生たくましく生きて



同窓会副会長 森 秀樹 (21 回生)

同窓会とは、島高72回生の皆さん、卒業おめでとうございます。そして、「島高同窓会」への入会を歓迎致します。

「同窓会」という言葉には、大別すると2つの意味があります。1つは、卒業生が在校当時を懐かしみ、一時的に集まる懇親会です。皆さんも卒業後、何年か経ったら旧交を温める集まりの「同窓会」を催すことでしょうか。

そしてもう1つは、卒業生による継続した組織としての会です。皆さんが入会した、この「島高同窓会」は、会則を制定し、役員を定め、同窓生間の親睦、母校・後輩への支援を主として活動しています。

島高72回生の皆さん、2万人を超える同窓生と共に、これから「島高同窓会」を発展させる一員になっていただければ幸いです。今後の御活躍を祈念いたします。

同窓会理事 田中義臣 (35 回生)

御卒業おめでとうございます。それぞれの夢に向かって新たな旅立ちですね。都会へのあこがれを抱いて実家を離れていく方も多くいると思います。

突然ですが、皆さんは地元に着用を持っていきますか？当たり前のように育ってきたこの地をどのように感じていますか？これから実家を離れて生活する方は、地元というものを客観的に見てもらいたいと思います。

静岡には自分が希望する仕事がないと言って、都会で就職する人がいます。でも

本当にそうなんですか？わかりやすいデータがあります。「県民所得ランキング」で検索してみてください。静岡県は常に全国のトップ5に入っているんです。これは、働く場所がなければ達成できないはずですよ。

実は静岡ってすごいんです。温暖な気候、交通の便、海の幸・山の幸…どれも全国でトップレベルです。

実家を離れて生活することは地元の良さを確かめる良い機会です。いろんなことにチャレンジして、自分の進むべき夢を見つけ、「でもやっぱり地元がいいな」って思った方は、是非、地元でその夢を実現させてください。たくさん先輩が皆さんを応援しています。

同窓会理事 鶴橋美奈子 (36 回生)

ご卒業おめでとうございます。

高校生活はどんなものだったか。楽しかった思い出だけでなく人間関係に悩んだことも少なからずあったことと思います。社会に出ると明確な正解はありません。人と人との関わりの中で「うまい」落しどころを見つけていくものだと思います。

皆さんはこれからもっと多くの人と出会い、その度に迷いや悩みが生まれると思います。そんな時に支えとなるのは今までに培った「人との関わり」です。直接悩みを相談するだけでなく、迷った時にふと友人が言っていた言葉を思い出す、そんなことが力になってこの先の長い人生を渡っていくのです。

衝突を恐れず、相手に対してもそして自

分自身に対しても誠実に向かい合って進んでいってください。

同窓会理事 鈴木健司 (40 回生)

今この時、夢や希望があるならば追いかけて欲しいです。たとえ今は無くても、必ず見つかるので焦らなくていいです。ただただ目の前のひとつの事に力を注ぐ、まさにその時か、その後の「やって良かった」「楽しかった」という達成感が君たちの成長になります。「ポリシー」に気づきます。確固たるものでも柔軟なものでも、スマートでも無骨でも「ポリシー」を持って社会と繋がって下さい。そんな時に夢や目標が生まれるのではないのでしょうか。「新しい技術を世に出したい」「ひとに喜んでもらえる仕事をしたい」「安定した収入を得たい」「単純にモテたい」・君たちが夢と希望にあふれるカッコいい大人になることを心からお祈りしています。



72 回生の学年委員さん

- | | | |
|-------|------|------|
| 31 HR | 三浦秦平 | 飯塚友梨 |
| 32 HR | 樽松蒼真 | 矢部未来 |
| 33 HR | 竹下智也 | 鈴木里奈 |
| 34 HR | 杉村 力 | 池谷真衣 |
| 35 HR | 岡本 瞬 | 片山奈保 |
| 36 HR | 百瀬刀麻 | 西山月乃 |

よろしくお願ひします！